

会社	会社名	カシオ計算機株式会社		
概要	従業員数	2656名	業種	精密機器製造

1. ねらい

- ①従来から実施していた時間外ゼロ運動を発展させて「働き方の改善」という視点を前面に出し、社内の啓蒙を強化
- ②介護支援の充実化

2. 施策内容

(1) 働き方改革、休み方改革

●スマートワーク活動の実施

〈活動コンセプト〉

- ・ 就業時間内の計画的な労働・原則定時退社の推進。
- ・ 就業時間後のプライベート時間の充実化、心身の健康増進・発想力鍛錬の推奨。

全社一斉施策として以下の取り組みを実施。

①適正評価の実現

残業をせずに結果を出す人が評価される仕組みが必要と考え、
目標管理の評価時に評価者がテーマに対する生産性を加味した上で評価を実施。

②仕事効率の向上

上司・先輩よりも先には帰りづらい、残業は夜にするもの、という慣習を無くすことが必要と考え、
帰りやすい環境づくりと働き方の改善を実施。

→・チャイム・アナウンス・音楽による帰るきっかけづくり。

- ・ 止むを得ず時間外に就業する場合は、業務効率が低下する夜時間帯を避け、
早朝時間帯での勤務を推奨。

● その他施策

- ・ 時間外ゼロ運動の実施
- ・ 部署ごとの時間外目標の設定、フォローアップの実施
- ・ TV/WEB 会議による遠方への会議移動時間削減
- ・ 代理休暇の時間単位取得（時間外勤務や休日勤務で働いた時間を 15 分単位で代休取得可能）
- ・ 年次有給休暇の時間単位取得
- ・ 計画有休制度

(2) 仕事と介護の両立支援

● 制度

- ・ 介護による短時間勤務
- ・ 介護休暇、積立休暇
- ・ 見守り支援サービス初期費用補助、生活支援メニュー利用補助

● 支援策

介護支援マニュアルの作成、介護セミナーの実施

● 外部連携

介護相談窓口の設置、介護情報の提供

3. 取組実績・効果

- ・ 1ヶ月あたりの平均時間外労働時間 19.3h
- ・ 年次有給休暇取得率 71.1%（前年 65.5%）
- ・ 介護セミナーの実施、参加者に介護実態アンケートを実施（18拠点 350名）※昨年度初めての実施